



# 教師未来塾

～学ぼうスキル高めよう資質・能力いざ千葉の先生へ～



## テーマは「特別支援教育」と「授業づくり」

2月3日(土)に今年度4回目の教師未来塾が行われました。今回は「特別支援教育」と「授業づくりのポイント」をテーマとした研修でした。受講生の皆さんは、非常に熱心な姿勢で、活発に意見交換をする姿が見られました。当日受講した皆さんの感想を一部紹介します。

### 1 講話「特別支援教育について」



特別支援教育のねらいや内容、国や千葉県の現状等について講話を聞きました。また、ユニバーサルデザインや合理的配慮の具体的な例について学びました。

特別支援教育は、教師になった際に必ず関わってくることで、理解すべきことであると思うので、今回しっかり学ぶことができよかったです。

合理的配慮決定へのプロセスを学ぶことができたため、通常学級にいる発達障害の可能性のある生徒への対応時に生かしたいと思いました。

講話を聞いて、発達障害についてきちんと勉強し、正しいアプローチをする必要があると改めて感じました。具体的な支援方法についてもいくつか挙げられていたので、参考にしたいと思います。



### 2 講話・演習「授業づくりのポイント 教材研究と問い」



授業を行う上で、素材研究の大切さについて講話を聞きました。また、子供の学習意欲を高める学習問題を設定するためにはどうしたらよいのかを考え、グループで深め合いました。

教師は学び続けることが大切であること、生徒に学ぶ楽しさを教えるためには自分が楽しむことなどを忘れないようにしたいと思います。

学習問題によって、授業の印象が大きく変わることを実感できました。

授業づくりを行う上で、教材研究が重要であることを学びました。今から生徒の興味関心を引き出せるような発問のレパートリーを増やしておこうと思いました。

